

2025年6月18日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社シンテック様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行（取締役頭取 津山 博恒）と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ（代表取締役社長 岩崎 俊一郎）は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社シンテック様（北海道札幌市、代表取締役 新岡 慎之助様）が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会 社 名	株式会社シンテック
所 在 地	札幌市南区常盤2条1丁目5番3号
代 表 者	代表取締役 新岡 慎之助
業 種	塗装業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



サステナビリティ経営方針

私たちシンテックは、塗装工事を通じてお客様に喜ばれる技術を提供し、快適な住まいを実現するとともに、環境への配慮と地域社会への貢献を実践し、企業価値と社会価値の向上に努めてまいります。常に新しいことを取り入れ「挑戦すること」「楽しむこと」を忘れずに塗装の素晴らしさを世に広めてまいります。

経営理念

- ◆ 塗装工事を通じて快適な住まい作りを提供し、お客様と共に喜びや感動を創造する
- ◆ 正確かつ安全な塗装技術を提供し、唯一無二の価値を創造する
- ◆ 互いを尊重し合い、切磋琢磨しながら成長する集団であり続ける
- ◆ 深い思いやりと礼儀を大切に、真心を込めたサービスを提供する

経営ビジョン

- ◆ お客様への感謝を忘れず、喜ばれるサービスで塗装業界全体を盛り上げる
- ◆ フォア・ザ・チームの精神で目標を達成し、持続可能な成長の実現を目指す

事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展

ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
- 北海道バレー構想機運の高まり

重要課題(マテリアリティ)

1 働きがいのある職場づくり

2 環境配慮と経済活動の両立

3 地域との持続的な発展

4 営業戦略の確立による 塗装業界への貢献

5 ガバナンスの強化

取組内容

- ① 人財育成の強化
 - ② 健康経営の推進
 - ③ ワークライフバランスの推進
 - ④ DX推進による生産性向上
- ① 環境配慮型塗料・資材の利用促進
 - ② 省エネ推進と廃棄物の削減
- ① ダイバーシティ&インクルージョン
 - ② キャリア教育支援の強化
 - ③ 積極的な地域貢献活動
- ① 情報発信の強化
 - ② 提案型営業の強化
 - ③ 年間を通じた業務の継続確保
- ① 情報セキュリティ管理の徹底
 - ② コンプライアンス・BCP体制の構築
 - ③ 事業基盤の強化

主なステークホルダー

従業員

地球環境
取引先

地域社会
従業員

取引先

従業員
取引先

サステナビリティ経営への取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。
また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。
重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2025年6月 株式会社シンテック

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

私たちシンテックは、環境に配慮した塗料や資材の活用・資源の効率的な利用や廃溶剤のリサイクルを推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- グリーストラップの導入
- 廃溶剤再生装置の導入
- 無包装建築用布テープの使用
- 事務所内の完全LED化

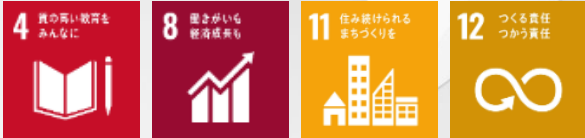


経済・ガバナンス

私たちシンテックは、セキュリティ対策の強化と健全な経営の促進に取り組み、お客様からの信頼獲得と企業価値の向上に努めてまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- Sophosサーバーの導入によるサイバー攻撃対策
- 原価管理・積算見積システムの導入



重要課題	取組内容	KPI	目標(到達点)	
			数値	達成時期
環境配慮と 経済活動の両立	環境配慮型塗料・ 資材の利用促進	環境配慮型塗料・ 資材使用率	全工事の 30%以上	2030年度
		環境配慮型塗料・ 資材新規採用数	10種類以上	2030年度
	省エネ推進と 廃棄物の削減	環境配慮型塗料 機械導入率	2024年度 対比+20%	2030年度
		省エネ取組み件数	15件	2030年度
		GHG排出量削減率	4.2%	毎年
		紙使用量削減率	2024年度 対比50%	2030年度
		廃棄物削減率	2024年度 対比50%	2030年度

重要課題	取組内容	KPI	目標(到達点)	
			数値	達成時期
ガバナンスの強化	情報セキュリティ管理 の徹底	情報漏洩件数	0件	毎年
	コンプライアンス・ BCP体制の構築	コンプライアンス 研修受講率	100%	毎年
		BCP訓練実施数	1回	毎年
	事業基盤の強化	事業計画共有会議 実施数	1回	毎年
		原価管理システム 利用者数	2024年度 対比+1名	2025年度
営業戦略の確立による 塗装業界への貢献	年間を通じた業務の継 続確保	冬季期間 平均稼働率	2024年度 対比+50%	2026年度
		冬季期間売上高	2024年度 対比+10%	2026年度
		納期遵守率	100%	2028年度
		年間手戻り工事数	1件以内	毎年

社会・地域

私たちシンテックは、従業員の育成や健康経営の推進により働きやすい職場環境を創出し、地域社会と共に成長しながら社会的責任を果たす企業を目指してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- 外国人技能実習生・女性技術者の積極採用
- 支援高等学校からの従業員受け入れ
- 健康事業所宣言の取得
- 勤怠管理システムの導入による労働時間管理の徹底



重要課題	取組内容	KPI	目標(到達点)	
			数値	達成時期
働きがいのある 職場づくり	人財育成の強化	塗装指導員免許 取得者数	2024年度 対比+3名	2025年度
		育成制度強化 アクション数	1件	2025年度
		塗装勉強会 実施回数	1回	毎年
		外部研修実施回数	1回	毎年
	健康経営の推進	健康経営における 認定取得数	2件	2025年度
		定期健康診断 受診率	100%	毎年
		ストレスチェック 実施回数	1回	毎年
	ワークライフバランス の推進	年間休日数	113日以上	2030年度
		福利厚生プログラム 新規導入件数	2件	2030年度
	DX推進による 生産性向上	リモート会議実施率	50%	2025年度
		勤怠管理システム 利用率	50%	2030年度
		経理業務作業時間 削減率	50%	2027年度
		施工管理システム 利用率	100%	2025年度

重要課題	取組内容	KPI	目標(到達点)	
			数値	達成時期
地域との持続的な発展	ダイバーシティ & インクルージョン	外国人技術者 採用数	2名	2030年度
		女性技術者採用数	2名	2030年度
		定年退職者採用数	1名	2029年度
		採用人材の裾野 拡大割合	50%	2030年度
	キャリア教育支援の強化	インターンシップ 受入数	2名	2030年度
		求人高校数	2024年度 対比+2校	2030年度
	積極的な地域貢献活動	職場体験実施回数	1回以上	毎年
		地域コミュニティ 活動参加回数	1回以上	毎年
営業戦略の確立による 塗装業界への貢献	情報発信の強化	自社ホームページ 年間閲覧数	2024年度 対比+10%	2025年度
		SNS発信数	2024年度 対比+10%	2027年度
		ショールーム 年間来店者数	10名以上	2025年度
	提案型営業の強化	リード転換数	2024年度 対比+20%	2030年度

